

品質管理に用いられる図の説明のうち、適切なものはどれか

- A. 散布図は、1変数のデータのばらつき状態を知るために役立つ、平均値や標準偏差が容易に求められる。
- B. 親和図は、錯そうした問題点や、まとまっていない意見やアイデアなどを整理し、まとめるために用いられる。
- C. 特性要因図は、2つ以上の変数の相互関係を表すのに役立つ。
- D. 度数分布図は、原因と結果を対比させた図式表現であり、不良原因の追求に用いられる。

[B]

デルファイ法を適用する事例として、適切なものはどれか

- A. 過去に発生したシステム障害の原因分析
- B. 現行の携帯電話サービス利用者のセグメント分析
- C. 商圏における人口動態分析
- D. 通信分野の10年後の技術動向分析

[D]

損益計算書から算出した各項目が表の値のとき、損益分岐点は何千円か

単位：千円

項目	金額
売上高	1,000
変動費	800
固定費	100
利益	100

- A. 500
- B. 700
- C. 800
- D. 900

[A]

著作権法に関する記述のうち、適切なものはどれか

- A. データベースを保護の対象としていない。
- B. プログラム言語や規約を保護の対象としていない。
- C. プログラムのアイデアを保護している。
- D. プログラムの複製行為をすべて禁止している。

[B]

あるシステムの開発を次の条件で外部に発注することになった。この契約に該当するものはどれか。

[条件]

- (1) 受注者の責任において、システムを必ず完成させる。
- (2) システム開発要員に対する指揮命令は、受注者側の管理者が行う。
- (3) 受注者は下請けを使うことができる。

- A. 委任
- B. 請負
- C. 出向
- D. 派遣

[B]

ディスク障害時に、バックアップテープからデータをリストアした後、バックアップ時以降のジャーナルを反映させて最新の状況にデータベースを回復する方法はどれか

- A. チェックポイントリスタート
- B. リポート
- C. ロールバック
- D. ロールフォワード

[D]

OSI参照モデルにおけるネットワーク層の説明として、適切なものはどれか。

- A. エンドシステム間のデータ伝送を実現するために、ルーティングや中継などを行う。
- B. 各層のうち、最も利用者に近い部分であり、ファイル転送や電子メールなどの機能が実現されている。
- C. 物理的な通信媒体の特性の差を吸収し、上位の層に透過的な伝送路を提供する。
- D. 隣接ノード間の伝送制御手順（誤り検出、再送制御など）を提供する。

[A]

10BASE-Tのハブに付いている衝突ランプが連続して点灯したときのLANの状態として、適切なものはどれか。

- A. LANが込み合っており、データの送受信の効率が悪くなっている。
- B. 規定数以上のコンピュータが、同一セグメントに接続されており、ハブへの供給電源が電圧降下を生じている。
- C. 接続されたコンピュータのうち、非常に処理速度の速いコンピュータがLANを占有している。
- D. ハブが制限台数を超えてカスケード接続されており、送受信するデータが届かなくなっている。

[A]

SLAの説明はどれか。

- A. 開発から保守までのソフトウェアライフサイクルプロセス
- B. サービスの品質に関する利用者と提供者間の合意
- C. システムの運用手法を体系化したフレームワーク
- D. 製品ベンダの品質マネジメントシステムに関する国際規格

[B]

DFDの説明はどれか。

- A. 業務などの処理手順を流れ図記号を用いて視覚的に表現したもの
- B. システムの状態がどのように推移していくかを視覚的に表現したもの
- C. 実体および実体間の関連という概念を用いてデータの構造を視覚的に表現したもの
- D. 適用業務をデータの流れに注目して視覚的に表現したもの

[D]